



# 栄小学校だより

令和7年6月10日(火)

No.7

## 地震に備えて

5月29日(木)の2限目に全校で「地震を想定した避難訓練」を実施しました。1次避難「机の下にもぐり、ダンゴムシのポーズ」、2次避難「運動場の安全な場所へ移動」を行いました。訓練用の緊急地震速報が流れると、こどもたちは素早く机の下に隠れることができました。

運動場への避難完了後、30年前に発生した阪神・淡路大震災(震度7)や14年前に発生した東日本大震災(震度7)を体験した福原先生から、当時の様子や恐怖感等について話を聞きました。福原先生は、兵庫県出身で、阪神・淡路大震災の時は、兵庫県に住んでおられたそうです。また、東日本大震災発生時は、横浜市で教員をしていて授業中だったそうです。

阪神・淡路大震災発生時の「揺れの様子」「(車が走れる状況ではなかった)道路や地面の様子」「冷蔵庫が地震の反動で空中に浮く、その後倒れる様子」や東日本大震災発生時の「校内の放送機器が壊れ、放送での指示が来なかった状況」などの話をしてくれました。こどもたちは、みんな真剣に福原先生の話に耳を傾けていました。

30年前の1月17日の阪神・淡路大震災以降、日本で震度7を観測した地震は、令和6年1月1日の能登半島地震までに7回発生しています。

気象庁によると、今後、発生が予想されている南海トラフ地震でも、想定される震度や津波の高さは、最大震度7で、10mを超える大津波の襲来が想定されています。

地震は、いつ、どこで起こるかわかりませんので、こどもたちには、「命を守るための行動」を、毎日の生活の中で身に付けて欲しいと思います。



## プール掃除

6月2日(月)の午後、4～6年生が合同でプール掃除を行いました。この日は、4年生が更衣室等の清掃、5年生・6年生がプールならびにプールサイドを掃除してくれました。みんなで工夫しながらテキパキと作業を進めてくれました。

5限目・6限目の2時間で作業前とは比較できないほどきれいになりました。4年生・5年生・6年生のみなさん、ありがとうございました。



# ノーメディア週間が始まります！ ご家庭のご協力をよろしくお願いします。

6月11日(水)から6月19日(木)の間、「第1回ノーメディア運動・家庭学習にチャレンジ！」に取り組めます。この取組は、天栄中学校区(天栄中、栄小、合川小、天名小、郡山小)で同時期に一斉に行っています。

中学生は期末テストに備えての家庭学習時間確保のために、小学生はテレビやゲーム・動画などのメディアの時間を調整して、空いた時間に家庭学習や読書の時間を増やす目的で行います。栄小学校では、各児童がお家の人と話し合って、

- ① 「ノーメディア運動の目標や家庭学習時間」
- ② 毎日のチェックや学習時間の記録
- ③ 携帯電話やスマホ使用等の管理   などを記録用紙に記入します。

子どもたちだけでは、なかなかできないと思いますので、各ご家庭で、この「ノーメディア週間」がうまくいくようお声がけをよろしくお願いします。

## 天栄中学校の授業見学

5月29日(木)の5限目に6年生が「天栄中学校授業参観」に参加しました。この行事は、天栄中学校区4校の小学校6年生が、中学校の授業を実際に見て、来年4月からの中学校生活をイメージさせることを目的として行っています。

栄小学校6年生は、2つのグループに分かれて、中学校の先生の案内で、1年から3年の各学年の授業を15分ずつ見学しました。

中学校では、チャイム前行動がしっかりとされ、「チャイムが鳴ると同時に授業が始まり、終わる」時間をしっかりと意識した生活がされています。どの教科も真剣に中学生の生徒が授業を受けていたのが印象に残りました。

6年生のみなさんは、あと10ヶ月ほどで「中学生」です。この日の体験から「中学生になった自分」を想像して、中学生になる準備をしながら、残りの小学校生活を送りましょう。

